



とちぎマイスター「機械加工（普通旋盤作業）」の技能の例

精密測定機器製品の品質管理

かとう ちかし
加藤 親志

宇都宮市 在住

(株) ミットヨ宇都宮事業所 (TEL 028-656-1111 (総務課))

精密測定機器の品質向上及び維持

(現在の仕事)

ノギス、ハイトゲージ製造工程の品質管理を担当している他、ミットヨ技能開発センターにおいて普通旋盤作業の指導員として、若手社員への技能指導を行っている。

(得意な分野)

普通旋盤やフライス盤作業で培った加工のノウハウを活かし、製造工程への改善策の提供や検査方法の確立を行っている。また、三次元測定機、画像測定機を用いた高精度な評価を行い、製品の信頼性向上を図るとともに、「確実な測定」が出来るよう若手への測定技術の指導を行っている。

基本の重要性と失敗から得る財産

機械加工において実際に製品を図面どおりに仕上げるまでにはいくつもの正確さが求められる。図面を正確に読む、適正な工具を選定する、寸法を正確に測る、そして安全に加工する。これらは全て基本であり、加工に携わる第一歩目でしっかりと身に付くよう指導している。

若手の方には経験を積む中で「今のやり方」に満足せず、失敗を恐れず常にチャレンジ精神を持って取り組んでいただきたい。失敗の中からヒントを得ること多々あることが私自身の経験から言えることであり、それが技能者としての財産になると考えます。

